

# スモールステップでできる校内研修のための「ICTミニ研修プラン集」の作成

— 教員のICT活用への意欲を高め、活用の推進を図るために —

長期研修員 横塚智寿

## 教員のICT活用の推進

意欲の向上

技能の習得

### ICTミニ研修プラン集の作成と活用

1回15分の研修

研修参加への負担感を少なく  
研修内容を細かく設定

#### レベル1

ICTについてほとんど知らない方を対象にしています

6プラン

##### 研修ガイド

研修参加者のためのガイド  
研修内容が分かるように、研修のねらいや概要、準備物が分かるようになっている。

##### 提示用スライド

プレゼンテーション用のスライド  
参加者への説明時に提示する。  
また参加者に資料として配付する。

#### レベル2

ICTをほとんど活用していない方を対象にしています

5プラン

#### レベル3

ICTを効果的に活用していない方を対象にしています

9プラン

##### 機器操作など

機器操作ガイドやICT活用実践事例  
様々な機器の接続方法や授業活用の  
ヒントなどの研修の補助資料。

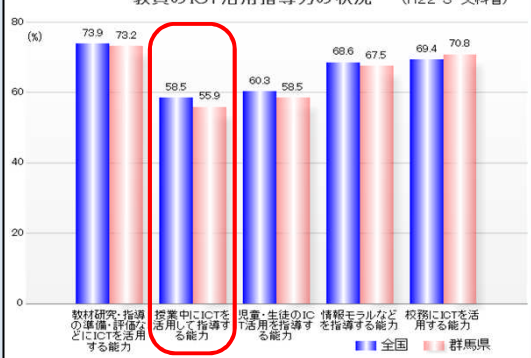
##### スライド説明資料

ファシリテータ用の資料  
ファシリテータが研修を進行する際に使用する資料。研修内容や注意点が書かれている。

組み合わせが自由  
学校の実態に合わせて  
各レベルのプランから  
自由に組合わせて  
研修が実施できる

ICT活用の経験の少ない教員や負担感を感じる教員にも  
取り組みやすく継続していける研修が必要！

教員のICT活用指導力の状況 (H22・3 文科省)



操作の仕方が分からない

準備に手間がかかる

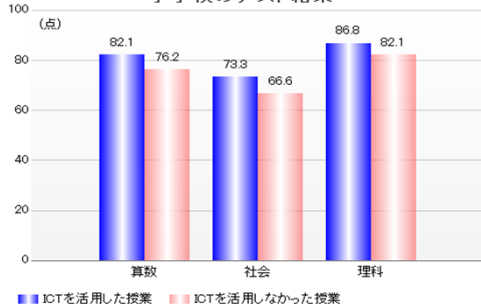
ICTの機器が少ない・ない

活用場面が分からない

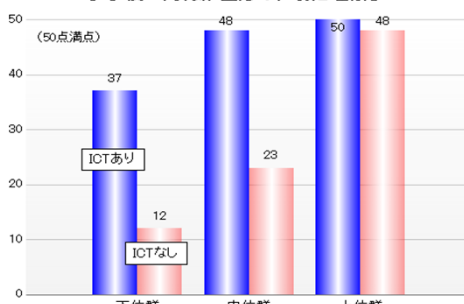
でも授業でICTを活用して指導できる先生は6割ぐらだね！ICTを活用しない先生が多いのはなぜだろう？



小学校のテスト結果



小学校3年算数「図形の知識と理解」



ICTの効果は大きいよね！

教育の情報化の推進に資する研究結果より



ミニ研修プラン一覧表

方	タイトル	内容
レベル1	ICTって何	今後の研修の進め方、ICTの意味や必要性
	ICTの効果と授業での使い方	ICTの効果や活用場面・ポイント・使い方
	機器操作～デジカメ編	デジカメとテレビやプロジェクタの接続・操作
	機器操作～実物投影機編	実物投影機とテレビやプロジェクタの接続・操作
	機器操作～コンピュータ編	コンピュータとプロジェクタや実物投影機の操作
	機器操作～電子黒板編	電子黒板とコンピュータの操作・使い方
レベル2	模擬授業のススメ～国語編	模擬授業に参加し、協議する～デジカメ活用
	模擬授業のススメ～算数編	模擬授業に参加し、協議する～実物投影機活用
	模擬授業のススメ～社会編	模擬授業に参加し、協議する～フラッシュ型教材
レベル3	授業プランの作成	ICT活用授業の実践に向け授業プランを作成
	模擬授業の体験	授業プランを元にグループ毎に模擬授業をする
	ICT効果的活用のススメ～授業以外	授業以外での様々なICTの活用方法を知る
レベル4	教材作成のススメ～コンテンツ収集	G-Takや指導案のダウンロードの仕方を知る
	教材作成のススメ～フラッシュ1	フラッシュ型教材の作成の仕方を知り、作成する
	教材作成のススメ～フラッシュ2	フラッシュ型教材を作成し、授業に活かす
	教材作成のススメ～写真・動画編集	写真や動画を編集して授業で使えるようにする
	情報モラルのススメ	情報教育について理解し、授業に取り入れる
	パソコン室のススメ	パソコン室を効果的に活用できるようにする
	機器活用のススメ	少ない機器を有効に活用できるようにする
効果的活用のススメ	授業での効果的ICT活用例と場面を考える	

15分で手軽にできるメモ・スライド型のICT活用研修プラン

この研修プランには2種類の資料があります  
 研修ガイド ワークシート・活用事例など  
 交感用 壁面用スライド スライド説明資料

レベル プラン 対象

1	6プラン	ICTについてほとんど知らない方
2	5プラン	ICTをほとんど活用していない方
3	8プラン	ICTを効果的に活用していない方

研修ガイド ワークシートなど 壁面用スライド スライド説明資料

ICT活用研修プランへGo!!

15分で手軽にできるメモ・スライド型のICT活用研修プラン

この研修プランには2種類の資料があります  
 研修ガイド ワークシート・活用事例など  
 交感用 壁面用スライド スライド説明資料

レベル1 ICTについて「ほとんど知らない方」を対象としています

研修の内容	資料 (必要なものをクリックしてください)
ICTって何?	研修ガイド 壁面用スライド 交感用スライド ICT説明資料
ICTの効果と授業での使い方	研修ガイド 壁面用スライド 交感用スライド ICT説明資料
機器操作 (デジカメ+テレビ+7D7A)	研修ガイド 壁面用スライド 交感用スライド ICT説明資料
機器操作 (実物投影機+テレビ+7D7A)	研修ガイド 壁面用スライド 交感用スライド ICT説明資料
機器操作 (コンピュータ+テレビ+7D7A)	研修ガイド 壁面用スライド 交感用スライド ICT説明資料
機器操作 (電子黒板+コンピュータ+実物投影機)	研修ガイド 壁面用スライド 交感用スライド ICT説明資料

レベル2 ICTを「ほとんど活用していない方」を対象としています

研修の内容	資料 (必要なものをクリックしてください)
国語の授業場面を体験しよう	研修ガイド 壁面用スライド 交感用スライド ICT説明資料

研修ガイド

参加者用ガイド  
研修内容がすぐに分かる

ICT活用のレベルの段階1~3を表す。

研修のねらいや概要から研修の内容を知る。

ファシリテータは、時間配分やスライドとの対応、研修の進め方を確認できる。

ICT活用のレベルの段階1~3を表す。

研修のねらいや概要から研修の内容を知る。

ファシリテータと参加者それぞれが研修に必要な資料や準備物を確認できる。

提示用スライドを3~4枚掲載して、研修のイメージをつかめるようにする。

研修参加者に、研修の内容をあらかじめ知らせることで興味を持たせて積極的な参加を促す。

提示用スライド・スライド説明資料

プレゼンテーション用スライド  
参加者に資料として配付

ファシリテータ用資料  
研修を進めるときの説明内容

ICT校内研修12 効果的活用のススメ

授業以外での活用を考えよう

1 授業以外でのICT活用の例

2 ICT活用場面を考える

1 朝の会でのデジカメの活用

朝の会で、デジカメで撮ってきた画像をもとに、1分間スピーチをする。

①1分間スピーチで

スライド 説明文

※事前に実物投影機、テレビ、プロジェクタ (スクリーン) を用意する。

今回の研修会は、授業以外での様々なICT活用について例をいくつか挙げていきます。

そこから、それぞれの先生が活用場面を広げていけるように考えてもらいたいです。

まずは、1つめは、朝の会でのデジカメの活用です。朝の会で1分間スピーチを取り入れている先生も多いと思いますが、メモを読み上げるだけだったり、スピーチが極端に短かったりすることもあるのではないのでしょうか。

そこで、デジカメで撮った画像を元に、1分間スピーチをするという活用例を紹介いたします。

まずは、1分間スピーチで何を話そうか子ども達に考えてもらいます。

何を話そうか、話がみんなに伝わるようにするにはどんな写真があるかという考えを促します。

題材は学校以外を含め、自由にしたい方がいろいろなものが出てきて、聞き手も興味を持つかと思いますが、学

補助資料

ICT活用実践事例  
授業でICTを活用するヒント

機器操作ガイド  
様々な機器の接続方法

ICT活用実践事例 読み姿勢を「大きく」映してみよう

小学 国語

導入の場面

活用ヒント

機器操作ガイド (プロジェクタ&デジカメ)

プロジェクタ デジカメ

電源を入れるとオレンジ色ランプ点灯

電源を押すと緑色・前面カバーを開ける

映像端子(黄色)・入力切替

プロジェクタの終了電源ボタンを押しオレンジランプに赤いファンが回らなければ電源を抜く

スクリーン(黒板やホワイトボード)

三脚固定で実物投影機代替

研修プランの活用場面

プラン4 (レベル1) 機器操作～実物投影機編

ねらい 実物投影機の操作方法と、実物投影機の活用方法を知り授業に活用できるようにする

内容

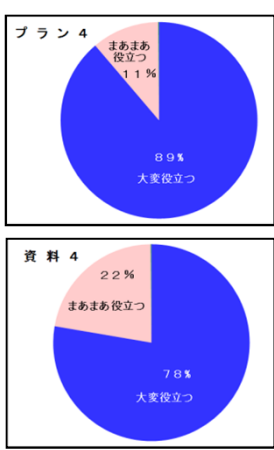
プロジェクタ2台、実物投影機2台、テレビ2台を使用して接続実習。多くの参加者に実習をしてもらい、ファシリテータや機器操作に慣れている先生方は、率先して手伝ってくれた。接続実習後は、活用方法について説明。具体的な操作として、地図記号をフラッシュ型教材のように見せたり、教材の一部を隠す方法、OHPシートを使って書き込む方法などを見せた。研修後は残って機器操作をした。

自分の手でやってみると一層興味がわいた。

簡単に接続できることを知ったので、今後活用していきたい。

教科書等を提示するのに実物投影機はとても便利だった。

実際に作業している手元や教科書を大きく映せた。



プラン14 (レベル3) 教材作成のススメ～フラッシュ1

ねらい フラッシュ型教材の作成の仕方を知り、教材を自作できるようにする

内容

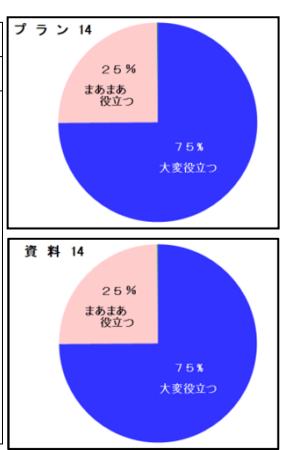
フラッシュ型教材の作成を、職員用パソコンで一斉に行った。「かけ九九」や「漢字の送り仮名」の問題を、スライドショー、アニメーション効果などを使って作成した。ファシリテータやプレゼンテーションソフトを使える数名の先生が、率先して指導に回った。作成したものが、スライドショーとして動いたことに感嘆の声も上がった。初めての先生も、自分で作成したものを職員用のフォルダに保存することができた。

実際に授業で活用できそうなので自分で作ってみたい。

既習事項や定着させたい学習の内容が確認、復習できて良い。

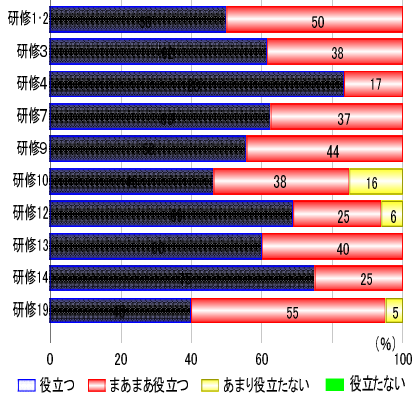
思っていたよりも簡単に教材を作ることができて良かった。

繰り返し学習ができ、下位の子にも頑張る気を起こすのに良い。



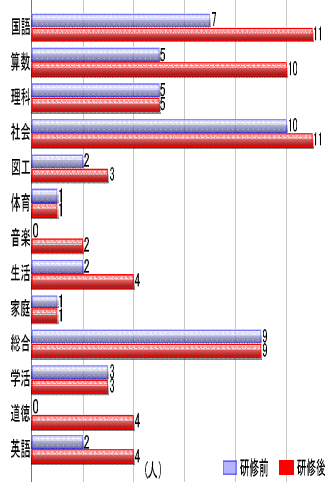
## アンケート結果

### 研修会・研修資料の役立ち度



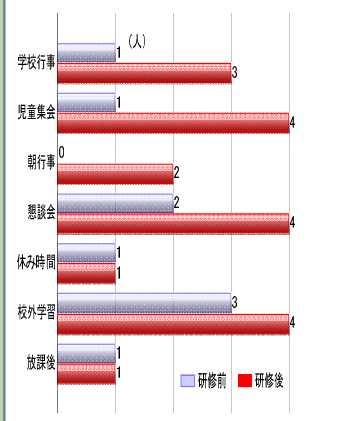
研修会や研修資料が役立つとほとんどの人が答えた。特に、機器の接続やフラッシュ型教材の作成の研修が役立つと答えた人が多かった。

### 授業でICTを活用したことがある場面



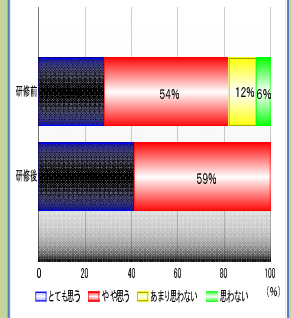
ICT研修前に比べると、国語や算数、道徳でICTを活用して授業を実践した先生が増えた。

### 授業以外でICTを活用したことがある場面



授業以外でも、学校行事や児童集会などでICT活用が進みつつあり、機会があれば活用していきたいという声が多い。

### あなたは今後ICTを活用していきたいですか



研修後ICT活用への意欲が増している。



## 研修参加者の声



レベル1  
研修後

- ・ICT教材の自作研修がためになった。
- ・活用事例の紹介が役に立った。
- ・いろいろな活用方法があって勉強になった。
- ・研修がICTを活用するのによい機会となった。



レベル2  
研修後

- ・下位の児童にも視覚に訴えられるので良い。
- ・図や文の効果的な提示の仕方を知り授業構成ができた。
- ・興味関心を持たせ、集中させられて効果的であった。
- ・既習事項の確認や定着させたい内容の復習ができた。



レベル3  
研修後

- ・活用の工夫で児童の興味関心を高めるのに役立った。
- ・教材も作成でき、研修で活用の幅が広がった。
- ・教師のニーズに合致していた。
- ・さらにレベルアップさせるため研修を続けていきたい。

- ・研修時間が短く回数が多かったので、参加できないときがあっても、対応ができて良かった。
- ・短時間での研修モジュールを積み重ねる方法は経験が少ないものにとって心理的な負担が無く取り組めた。

研修を終えて



## 成果

- **1回15分のミニ研修、組み合わせ自由なプランにしたことは、定期的なICT活用研修の実施につながり、意欲の向上や技能の習得が図れた。**
- **レベル設定、スモールステップ型の研修プランは、教員一人一人の知識・技能に合わせて研修を進めることができ、ICT活用の推進が図れた。**
- **ファシリテーター用資料**を入れた研修プラン集を作成したことにより情報主任等を中心に**研修の推進**が図れた。

## 課題

- **子どもたちの思考が深められる授業作りのできる研修が必要。**
- **校内の研修テーマとタイアップして年間を通じて活動できる工夫が必要。**



問い合わせ先

群馬県総合教育センター  
担当係 教育情報推進係

0270-26-9215(直通)